



本製品は検査・観察用のカメラです。
用途以外には使用しないでください。

HOZAN

L-853

モニター出力カメラ

業務用

取扱説明書

このたびはホーザン L-853 モニター出力カメラ をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品はHDMIケーブルでモニターと接続してご利用いただける4Kカメラです。



梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは当社までお申し出ください。この取扱説明書には下記のマークをつけています。

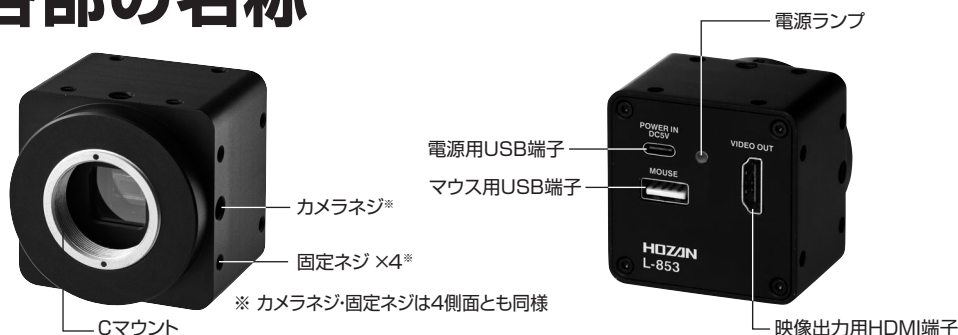
 拡大損害が予想される事項

- この取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

もくじ

各部の名称	2-3
安全上のご注意	3-4
本体の使用方法	4-12
・ 準備	4-5
・ 使用方法	5
・ 基本操作	6-8
・ 機能説明	8-12
日常点検	13
メンテナンス・保管方法	13
製品の廃棄について	14
故障かな？と思ったら	14
お問い合わせ窓口	15
基本仕様	15

各部の名称



梱包内容



本体

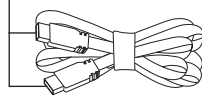


保護キャップ
(本体に装着)



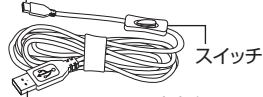
ACアダプター

HDMIコネクター



HDMIケーブル

USBコネクター



USBコネクター
USB電源ケーブル

- USBマウス
- マウス用電池

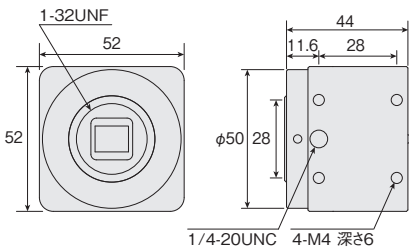
(動作確認用につき、寿命の保障はございません)

各部の名称

用意するもの

- HDMI入力に対応したモニター
- Cマウントのレンズ
- ベース、ホルダー、照明など（必要に応じて）

寸法図



安全上のご注意

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

- △ 拡大損害が予想される事項 ⊗ 禁止行為 ❶ 必ず行う ❷ 分解禁止 ❸ めれ手禁止
⊗ 水ぬれ禁止

この取扱説明書ではご使用上の注意事項を次のように区別しています。

- ⚠ 警告 …死亡、重傷をともしう重大事故のおそれがある内容のご注意
⚠ 注意 …傷害や物的損害のおそれがある内容のご注意

なお、△ 注意 として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねくおそれがあります。正しく安全にご使用ください。

⚠ 警告 死亡、重傷をともしう重大事故のおそれがある内容のご注意		
絵表示	重要事項	危害・損害
⊗	水・薬品・油等の液体に浸さない。	ショート・感電・火災・故障のおそれがある。
⊗	濡れた手で操作しない。	
⊗	発熱物・発火物の近くで使用しない。	発煙のおそれがある。
⊗	分解、改造をしない。	火災・感電・ケガ・故障のおそれがある。

安全上のご注意



注意

傷害や物的損害のおそれがある内容のご注意

絵表示	重要事項	危害・損害
	次のような場所では使用・保管しない。 <ul style="list-style-type: none">・振動のある場所・ホコリの多い場所・高温／多湿の場所・静電気、電氣的ノイズの発生しやすい場所・強い磁気の発生する場所・直射日光の当たる場所	故障のおそれがある。
	コードやケーブルは傷つけたり、無理に曲げたり、加工したり、ねじったり、たばねたり、重いものを挟み込んだりしない。	火災・感電・ショートのおそれがある。
	安定した場所に設置する。	落下・転倒による故障のおそれがある。
	レンズと組み合わせた状態で直射日光に向けない。	撮像素子の破損のおそれがある。
	レンズとの接続時は締め込みすぎない。	Cマウントの破損のおそれがある。
	重いレンズを取り付けた状態で、カメラ部のみを持たない。	

本体の使用方法

準備

1. Cマウントの保護キャップを取り外す

2. レンズを取り付ける

3. ホルダー、照明など周辺機器を取り付ける

必要に応じて取り付けてください。

4. USBマウスを接続する

本体背面のマウス用USB端子にUSBマウスを接続します。



マウス用USB端子

本体の使用方法

準備

5. 本体とモニターを接続する

HDMIケーブルのHDMIコネクタを本体背面の映像出力用HDMI端子とモニターのHDMI入力端子に接続します。

付属のHDMIケーブル以外をご使用の場合

HDMIケーブルを延長のために交換される場合は、二重シールドされた長さ5mまでのHDMI2.0以上のケーブルをご使用ください。

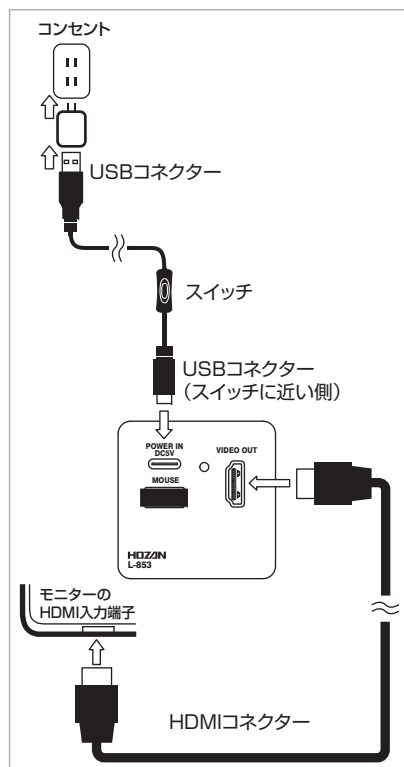
モニター側の性能にもよりますが、5mを超えると信号が減衰し、受像できない場合がありますので、ケーブル等の規格・仕様をよくご確認ください。

6. USB電源ケーブルを接続する

USB電源ケーブルのUSBコネクタ (Type-C) を本体背面の電源用USB端子に、USBコネクタ (Type-A) をACアダプターに差し込みます。

ACアダプターはコンセントに差し込んでください。

※ 付属のUSB電源ケーブル・ACアダプター以外を使用すると動作しない場合があります。



使用方法

1. 起動する

USB電源ケーブルのスイッチをONにします。電源ランプが点灯し、数秒後に映像がモニターに表示されます。

2. 拡大観察を行う

作動距離やレンズを調整してピントを合わせ、拡大観察をします。

各機能の基本操作は次ページ以降をご確認ください。

画面の構成、操作方法、言語設定・・・ 6ページ

アイコン一覧・・・・・・・・・・・・・・ 7～8ページ

6ページを参照して言語設定を行ってください (初回のみ)。

3. 使用後は電源をOFFにする

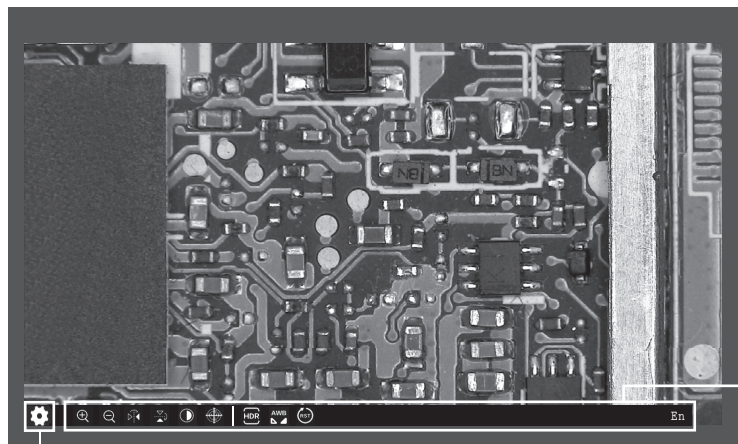
USB電源ケーブルのスイッチをOFFにします。電源ランプが消灯します。

本体の使用方法

基本操作

画面の構成

起動すると、映像が表示されます。マウスを操作すると各種機能が使用できます。

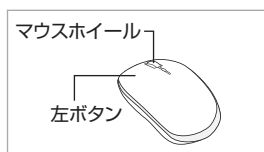


①メインメニュー

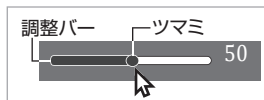
②設定メニュー

操作方法

アイコンは、マウスポインタ  を合わせてから左ボタンをクリックします。



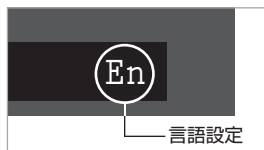
調整バーは、ツマミ部分にマウスポインタ  を合わせ、左ボタンで左右にドラッグします。



マウス操作から反映までに時間を要する場合があります。
操作が反映されてから次の操作を行ってください。

言語設定

- ① メインメニューの右端にある「言語設定」のアイコンをクリックします。
 - ② 設定したい表示言語をクリックします。
- ※ 本書は英語に設定した場合で解説しています。



本体の使用方法

基本操作

アイコン一覧

① メインメニュー
映像の表示変更など行います。(機能説明：8～9ページ)

	ズームイン (拡大)		ズームアウト (縮小)		水平反転		垂直反転
	モノクロ表示		クロスライン表示		HDR表示		オートホワイト バランス切替
	リセット						

② 設定メニュー
カメラ調整やライン表示などの設定を行います。(機能説明：10～12ページ)

カメラ調整①

	Exposure	Auto Manual	Bright	50	Exposure	露出	Bright	明るさ
	Exposure Time	33ms	Exposure Time		Exposure Time	露出 (時間)	Auto WB	オートホワイト バランス
	Auto WB	Auto OnePush	R-GAIN	50	R-GAIN	ゲイン (赤/緑/青)	Temp Color	色温度
	G-GAIN	50	G-GAIN	50	G-GAIN		Flicker	ちらつき防止
	B-GAIN	50	B-GAIN	50	B-GAIN			
	Temp Color	5500K	Flicker	50HZ 60HZ				

カメラ調整②・ライン表示設定

	Contrast	50	Contrast	コントラスト	Saturation	彩度
	Saturation	50	Gamma	ガンマ	Sharpness	シャープネス
	Gamma	50	Sharpness	50	Flags Reset	ライン設定の リセット
	Denoise	50	Denoise	ノイズ低減	Turn ON	ラインの 表示/非表示
	Flags Reset	Open All	Open ALL	全てのラインの 表示/非表示	Turn ON	ラインの 表示/非表示
	Object CrossLine	Turn ON	Object	ラインの選択	HLine	水平ライン の表示数
	HLine 1 Lines	Turn ON	VLine	垂直ライン の表示数	Width	ラインの幅 変更(選択中のみ)
	VLine 1 Lines	Turn ON	Color	ラインの色 変更(選択中のみ)	Mode	表示パターン の選択
	Width					
	Color	Mode Group 1				

本体の使用方法

基本操作

アイコン一覧



バージョン情報



Resolution 3840x2160 Confirm



Version L-853-20260729-V101



Resolution

解像度

Version

バージョン情報

機能説明

1. メインメニュー



ズームイン(拡大)



ズームアウト(縮小)

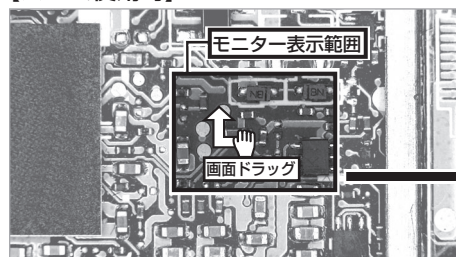
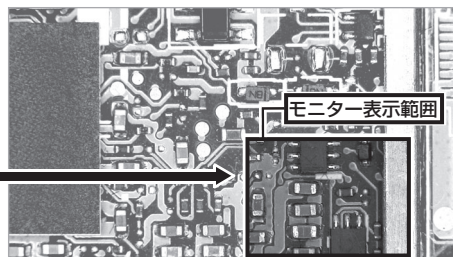
アイコンを長押しすると映像を拡大/縮小※します。

マウスホイールを操作することでも拡大/縮小が可能です。

1～10倍の間で調整可能で、拡大時に画面をドラッグすると表示エリアの移動ができます。

※ 画面右下に表示される倍率はデジタルズームの倍率であり、実際に得られる倍率とは異なります。

【ズーム使用時】



水平反転



垂直反転

映像を水平方向、垂直方向に反転します。アイコンをクリックすると画面が反転し、画面右下に現在の状態が表示されます。水平・垂直方向を併せて反転させることも可能です。

【映像反転イメージ】

L-853

Normal Image
通常

Ǝ28-J

Horizontal Mirror
水平のみ反転

┐-823

Vertical Mirror
垂直のみ反転

Ǝ98-7

Ver&Hori Mirror
垂直水平反転 (180° 回転)

本体の使用方法

機能説明

1. メインメニュー



モノクロ表示

映像をモノクロで表示します。

モノクロ表示にすると画面右下に「Black and White」と表示されます。

アイコンを再度クリックすると「Normal Image」と表示され、カラー表示に戻ります。



クロスライン表示

画面上にクロスラインを表示します。

アイコンを再度クリックすると、クロスラインが非表示になります。



HDR表示

映像をHDR（ハイダイナミックレンジ）で表示します。

HDR機能を使用することで映像の明暗差が少なくなり、

白飛びや黒つぶれを抑えることができます。



オートホワイトバランス切替

オートホワイトバランスのモードを交互に切り替えます。

Auto White Balance：ホワイトバランスを自動調整します。

ROI White Balance：任意の領域をもとにホワイトバランスを自動調整します。

枠はドラッグで移動、マウスホイールでサイズ変更ができます。

※ ホワイトバランスとは周囲の光の色に応じて映像の色みを補正し、白い対象物を白く映すための機能です。



リセット

表示設定やカメラ調整（設定メニューでのカメラ調整も含む）をリセットします。

クロスライン表示とライン表示はリセットされません。

本体の使用方法

機能説明

2. 設定メニュー

画面左下の  をクリックすると設定メニューが開きます。設定メニューは    の3つのタブで構成されています。

カメラ調整①

設定	機能説明
<div>Exposure </div> <div>露出</div>	<div>Auto</div> をクリックすると露出を自動調整します。 <div>Manual</div> をクリックすると <div>Exposure Time </div> の値に明るさを切り替えます。
<div>Bright </div> <div>明るさ</div>	映像の明度を調整します。
<div>Exposure Time </div> <div>露出(時間)</div>	映像1コマあたりの光を取り込む時間を設定します。長くすると映像が明るくなりますが、フレームレートが低下します。 <div>Exposure </div> を <div>Manual</div> に切り替えます。
<div>Auto WB </div> <div>オートホワイトバランス</div>	<div>Auto</div> をクリックするとホワイトバランスを自動調整します。メインメニューのオートホワイトバランス切替も連動して「Auto White Balance」に切り替わります。 <div>OnePush</div> をクリックするとクリック時の映像をもとにホワイトバランスを調整します。自動調整は行われなくなります。
<div>R-GAIN </div> <div>G-GAIN </div> <div>B-GAIN </div> <div>ゲイン(赤/緑/青)</div>	映像の色合いを調整します。 <div>Auto WB </div> を <div>OnePush</div> に切り替えます。
<div>Temp Color </div> <div>色温度</div>	色温度を調整します。
<div>Flicker </div> <div>ちらつき防止</div>	蛍光灯などのちらつき防止のため、電源周波数を設定します。 ご使用地域の電源周波数 (<div>50HZ</div> / <div>60HZ</div>) に合わせてください。

本体の使用方法

機能説明

2. 設定メニュー

カメラ調整②・ライン表示設定

設定	機能説明
<div>Contrast </div> <div>コントラスト</div>	映像の明暗の差を調整します。
<div>Saturation </div> <div>彩度</div>	映像の鮮やかさを調整します。
<div>Gamma </div> <div>ガンマ</div>	ガンマ補正を行います。
<div>Sharpness </div> <div>シャープネス</div>	映像のエッジ（輪郭）を強調します。
<div>Denoise </div> <div>ノイズ低減</div>	映像のノイズを低減します。
<div><div><div>Flags Reset</div><div>Object <div>CrossLine</div></div><div>HLine <div>1 Lines</div></div><div>VLine <div>1 Lines</div></div><div>Width <div></div></div><div>Color <div></div></div><div>Mode <div>Group 1</div></div></div><div><div>☐ Open All</div><div>☐ Turn ON</div><div>☐ Turn ON</div><div>☐ Turn ON</div></div></div>	ライン表示（12ページをご覧ください。）

バージョン情報

設定	機能説明
<div>Resolution</div> <div>解像度</div>	解像度の切り替えができます。 3840×2160は対応したモニターへ接続しないと選択できません。
<div>Version</div> <div>バージョン情報</div>	現在のカメラのバージョン確認ができます。

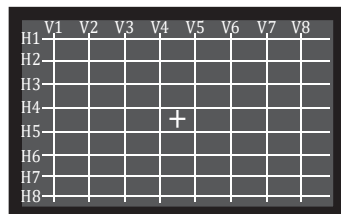
本体の使用方法

機能説明

2. 設定メニュー

ライン表示について

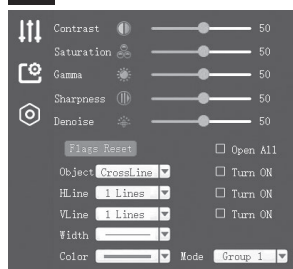
水平ライン8本(H1～H8)、垂直ライン8本(V1～V8)、センタークロスライン（Cross）を表示します。それぞれ表示/非表示や位置などが設定できるほか、表示パターンを8つまで保存できます(初期状態では全て同じです)。



表示パターンの選択

Mode Group 1 をクリックすることで表示パターン(1～8)を選択できます。各パターンは個別に設定することができます。

カメラ調整②・ライン表示設定



ライン表示のON/OFF

☐ Open ALL をクリックすることですべてのライン表示を一括してON/OFFできます。変更は選択中の表示パターンにのみ反映されます。

ライン表示の設定

1. ラインの選択

設定するラインを選択します。☐ Turn ON をクリックすることで選択しているライン表示のON/OFFが切り替えられます。

2. 水平ラインの表示

水平ラインの表示本数を選択します。☐ Turn ON をクリックすることで選択した本数の水平ラインを一括表示します。

3. 垂直ラインの表示

垂直ラインの表示本数を選択します。☐ Turn ON をクリックすることで選択した本数の垂直ラインを一括表示します。

4. ラインの幅

選択しているラインの幅を設定します。

5. ラインの色

選択しているラインの色を設定します。

6. リセット

Flags Reset をクリックすると、選択している表示パターンの設定が初期状態に戻ります。



ラインの位置調整

ラインをドラッグすると位置の調整ができます。

日常点検

安全にご使用いただくために下記の日常点検をお勧めします。

点検項目	点検内容	処置方法
設置場所	次のような場所に設置していませんか。 ・振動のある場所 ・静電気、電氣的ノイズの発生しやすい場所 ・ホコリの多い場所 ・強い磁気の発生する場所 ・高温／多湿の場所 ・直射日光の当たる場所	これらの条件に当てはまらない設置場所に変更してください。
コード	コード類が痛んだり、差し込みがゆるんだりしていませんか。	断線など破損している場合は使用せずに、当社まで点検・修理をご依頼ください。
部品	ネジなどの部品は正しく取り付けられていますか。	正しく取り付けることができない場合は当社まで点検・修理をご依頼ください。
発熱	異常に熱くなることはありませんか。	異常がある場合は使用せずに、当社まで点検・修理をご依頼ください。

メンテナンス・保管方法

本体の保守、お手入れ



注意 表面が溶けたり変質・変形したりするおそれがある。



シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むクリーナーなどは使用しないでください。

- 本体・コード類にホコリが付着している場合は取り除いてください。

保管方法



注意 ケガや器物損傷のおそれがある。



子どもの手の届かない安全なところに保管してください。



長期間使用しない場合は、保護キャップを取り付けて保管してください。

- ACアダプターをコンセントから抜き、ケーブル類を本体から取り外して保管してください。
- 高温・湿気・ホコリを避けて保管してください。

製品の廃棄について

廃棄するときは各自治体（または事業所）の廃棄方法に従ってください。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	対処方法
モニターに映像が表示されない	モニターの電源がONになっていない。	モニターの電源をONにしてください。
	モニターの入力切替が適切でない。	HDMIケーブルを接続したHDMI入力端子に 入力切替してください。
	映像は表示されているが画面が暗い。	保護キャップの外し忘れ、レンズの絞り調整 などをご確認ください。
	HDMIケーブル・USB電源ケーブル を正しく接続していない。	5ページを参照して正しく接続してください。
使用中に画面が動かなくなった	本体の処理能力に負荷がかかっている。	USB電源ケーブルのスイッチをOFFにした後、 再度ONにして起動してください。 ※連続的な操作（アイコンを何度もクリックする など）を抑えると症状の発生を減らすことが できます。

本製品は消耗品です。寿命は使用条件や、回数によって異なります。

取扱説明書およびWebサイト「よくあるご質問」を読んでも解決しない場合は、下記のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

技術的なお問い合わせ、修理のご依頼などに対応しております。

よくあるご質問（FAQ）

Webサイトでは、頻繁にお問い合わせがある質問を製品カテゴリごとにまとめて紹介しています。

ぜひご活用ください。

<http://faq.hozan.co.jp/support/>



お問い合わせ窓口

ホーサン テクニカルホットライン

☎ 06-6567-3132

E-mail : th@hozan.co.jp

[月曜日から金曜日(祝日を除く)の10:30~12:00、13:00~17:00]

<https://www.hozan.co.jp/>



基本仕様

撮像素子	1/2.7" CMOSイメージセンサ
出力コネクタ	HDMI
有効画素数	3840×2160 (830万画素)
フレームレート	最大30fps
レンズマウント	Cマウント
ソフトウェア	専用OS搭載 表示機能：デジタルズーム(1~10倍)、画像反転、 モノクロ表示、ライン表示、HDR表示 調整機能：露出、ホワイトバランス、周波数、ガンマ、コントラスト、 彩度、明度、シャープネス、ノイズ軽減、RGB
電源	DC5V (ACアダプター付)
消費電力	3W
外形寸法	52 (W) × 52 (H) × 44 (D) mm (突起物含まず)
重量	182g

■ USBマウス・HDMIケーブル(2m)・USB電源ケーブル(1.5m)・ACアダプター 付

製造元 **ホーサン株式会社**

本社 〒556-0021

大阪市浪速区幸町1-2-12

<https://www.hozan.co.jp/>